

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

2019年2月実施/まつぼっくり子ども教室

常勤3名・非常勤4名中、7名の回答(回答率:100%)

	チェック項目	はい	わからない	いいえ	意見
施設・設備の整備	① 利用定員は、指導訓練室などの面積との関係で適切であるか	7			
	② 指導員の配置人数は適切であるか	4	3		・配置基準は満たしているが、現実的にはもう少し必要かと思う。一方で、量よりも質だとも思う。
	③ 子どもにとって危険がともなうような、施設や備品の損壊・故障などはないか	6		1	・破損や故障などの修理をすぐに行っていないことがある。
	④ 子どもの行方不明や、部外者の勝手な侵入が起こらないような対策をとっているか	7			
活動の全体状況の整備	⑤ 虐待防止マニュアルを策定するとともに、虐待を防止するための研修を行っているか	7			
	⑥ 防火・防災マニュアルを策定するとともに、火災・地震に対する訓練を定期的に行っているか	2	2	3	・子どもの交えた訓練は、十分には行っていない。
	⑦ 感染症予防マニュアルを策定しているとともに、感染症を予防するための研修を行っているか	7			
	⑧ 個人情報保護指針を策定しているとともに、個人情報の取り扱いに十分に配慮しているか	5		2	・個人情報載ったレジュメ等が置いたままになっていることがある。
	⑨ 子どもの事故やケガにつながるおそれを感じたときは、責任者に伝えているか	7			
	⑩ 食物アレルギーのある子どもには、保護者の指示にもとづいて対応しているか	7			
	⑪ 子どもの活動の記録を書いているか	7			
実践的な力量の向上	⑫ 子どものことがわからないと感じたとき、どうしてなのかと考えたり、働きかけて変化をつくりだしたり、ほかの職員に意見を聞くなどしているか	6	1		・スタッフが自分たちで時間をとって、意見交換をしようとしているのか、疑問だ。
	⑬ 子どもの“問題行動”に出会うとき、その内側に、その子の本当の願いが隠されていると考えて、内面を探ろうとしているか	6	1		・スタッフが自分たちで時間をとって、意見交換をしようとしているのか、疑問だ。
	⑭ 気持ちの育ち(人格の形成)には、その子固有のテンポがあるということや、子どもの発達には、ひたすら前進するのではなくて、新しい矛盾を抱え込むようなことを押さえて、子どもを理解しようとしているか	6	1		・スタッフが自分たちで時間をとって、意見交換をしようとしているのか、疑問だ。
	⑮ 学校で頑張ってきたあとと活動という、生活の流れを意識して、子どもを理解しようとしているか	7			・学校や家庭からの引き継ぎをしっかりとすることを心がけ、スタッフ間でも共有し、子どもと関わる。
	⑯ 子どもの育ちの状況を確かめ、保護者の意見も聞いて、個別支援計画書を半年に1回は見直し、作成しているか	7			
	⑰ 会議や研修会を定期的に開いて、子ども理解や実践などについて深めたり、学習したりしているか	7			
	⑱ 子ども理解や実践についての、外部の学習会や講座に参加して、見識を高めているか	7			
	保護者・関係者との関係づくり	⑲ 保護者の言葉の内側に込められた思いや願いを読み取ろうとして、懇切に対応しているか	7		
⑳ 保護者に子どもや活動の状況を報告する機会をつくっているか		7			・日々の引き継ぎの際必要であれば十分に時間をとる。親子行事の時、保護者との懇親会等、機会を設けている。
㉑ 保護者から、子どものことでの悩みなどの相談があったときは、懇切に応じられているか		7			・自分だけでは対応できないときは上司等呼んでくる。
㉒ 苦情などの意見が寄せられたときは、懇切に対応し、改善策をすみやかに伝えているか		7			
㉓ 学校の行事などに参加して、学校での子どもの様子を把握しようとしているか		7			

<正規職員への設問>

保護者・関係者との関係づくり	① 保護者との面談を行うなどして、子どもについての状況や意見を聞き取っているか	3			・個人的には面談等の場にはまだ経験やスキル不足もあり参加できていないが、日々細やかな変化も見逃さないよう保護者に伝えている。
	② 会報などを定期的に作って、活動の状況を知らせたり、保護者の交流を促したりしているか	3			
	③ 保護者が自主的につくる父母会に協力するなどして、保護者同士のつながりをつくっているか	3			
	④ 親子行事やきょうだいの会などを行なって、保護者・家族が交流を深める機会をつくっているか	3			
	⑤ 学校の年間計画、行事、下校時刻、送迎の方法などを確認しているか	3			
	⑥ 学校と支援会議などを行なって、子どもについて意見の交換を行っているか	2		1	・支援会議を申し出ても、学校側から断られてしまふケースもあるが、日常的に立ち話程度の意見交換ができていくケースもある。
	⑦ 学校入学前や卒業後の諸機関と、必要に応じて連絡を取っているか	3			
	⑧ 地域住民に活動を理解してもらうための手立てを取っているか	3			・地域に向けた行事である餅つき会やふれあいまつりを通して、努力している。
	⑨ 障害のある子どもの放課後活動に関する連絡会に参加して、情報を共有したり、活動に協力したりしているか	2		1	・自分は参加していないが、連絡会等には参加したスタッフから報告を受け、情報の共有はしている。

<管理者への設問>

保護者・関係者との関係づくり	① 子どもが入会するとき、運営規程、活動の内容、利用者負担などについて、ていねいに説明しているか	1			
	② 障害児相談支援事業所の担当者と連絡を取っているか	1			
	③ 協力をもらえる医療機関と協定を結んで、子どもの病状やケガなどに関する緊急の事態に対応できるようにしているか	1			